第十話／ヤマタノオロチ

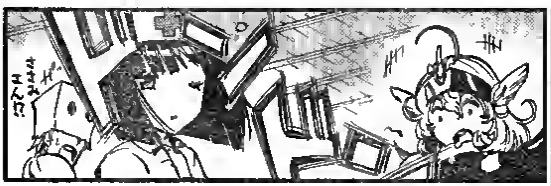
TVアニメはTBS他にて
1月10日(木)25:25～放送開始!!

原作 日日日 作画 西川彰
(「ささみさん@がんばらない」ガガガ文庫刊) キャラクター原案 左

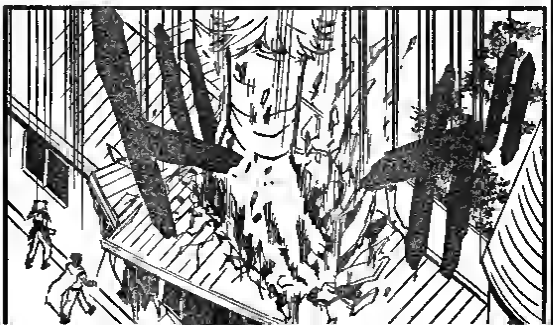
コミックス単行本第1巻
12月18日頃発売!!

！
消滅のエフェクト…
★突然の惨劇…その原因とは!?
これでこの人達はゲームに関われない…

変だよ！
『八岐大蛇ＳＮＳ』にはこんな残虐シーンなかったハズ!!?


ぎゃあああん!!

2



とうとう『敵』が動き出した…
ということかもしれないのです。

何あれ!!? 魔王の軍勢が町を!!

言った通りなのです。

となるとアレが、「敵」が操るこの世界の本体なのでしょう。

え、

あ…

あいつは…

前号まで

"改変"の黒幕を探す邪神三姉妹と、ゲームを壊されたくないささみ。だが状況は急転し!!?

いつか復活するって
いう設定だけど、
ありえない…

八岐大蛇…

ありえないよ!!

八岐大蛇SNS
この『八岐大蛇SNS』は、
いつか復活する
八岐大蛇を
倒すための
冒険者育成ゲームなの!!
だからこそ
八岐大蛇は
絶対復活しちゃ
ダメなの!!

そう
なると
『敵』は、
八岐大蛇を使って
この世界を
潰しにかかって
いるのでしょうね。
そ、そんな!!?
『敵』って
一体、誰?
ドコに
いるの!!?

モンスターが
ここまで!!?
ふざけないでよ!!
私の
『八岐大蛇SNS』は
潰させないん
だから!!
ドドドドド
アアアアア

ささみさん、さっきまでのフル装備は!!?
あなたも取り込まれたのですね。
いっつ…
そうみたい…
今はともかく逃げるのです!!

イヤア…
!!
あれ、
私、戦える!!?
でも
コイツ…
きゃあ!!

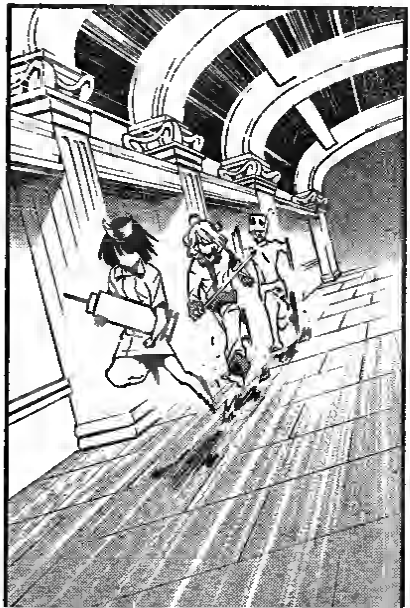
強い!?
ふざけない
でよ!
私が
どれだけ——

この
『八岐大蛇SNS』
やってると
思ってんのよ!!

助かったのです。
なんて私だけ強いのよ…
ありがとうございます。

あなたはゲームの強さそのままのようなのです。
ハァハァ
コチラもなんとかしてほしいのです。
かがみ、お兄ちゃん！
ダダダ

私達と違って、
あなたはたぶん、精神だけを吸い込まれたのでしょう。
なんて私だけ違うの!?
それに、今さらゲームインなんて!!?
ハァ
ハァ
ハァ



今は、ここから逃げた方がよさそうなのです。

わからないのです。
ここ
ダダダ
！

ダダダ

せめて姉さん達がいてくれれば…

まだおしっこ!?

相手は八岐大蛇を操れる、

高位の神格の持ち主。

私たちと同様…

いや、それ以上の神々と考えられるのです。

やっぱり…

今までの難敵撃破は――

三姉妹が高い神格の持ち主だったからなのね…

今、姉さんの力が頼りなのに…

二人がいなくなる、

タイミングを見計らったように――

おしっこ…

こんなことが起こるなんて…

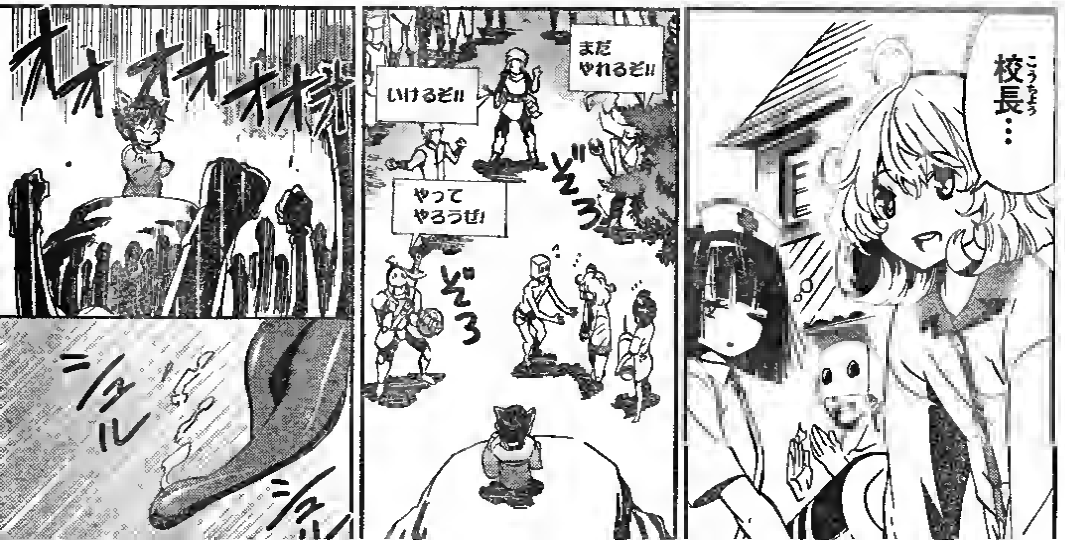
とにかく今は『敵』を探すのが先決です。

……

「敵」を
見つけた所で、
私の大好きな
「八岐大蛇SNS」は
帰ってこない。
「敵」が
見つからず、
戦い続けても
生き残れるか
どうか…
出口です!!
どちらにせよ
もう――

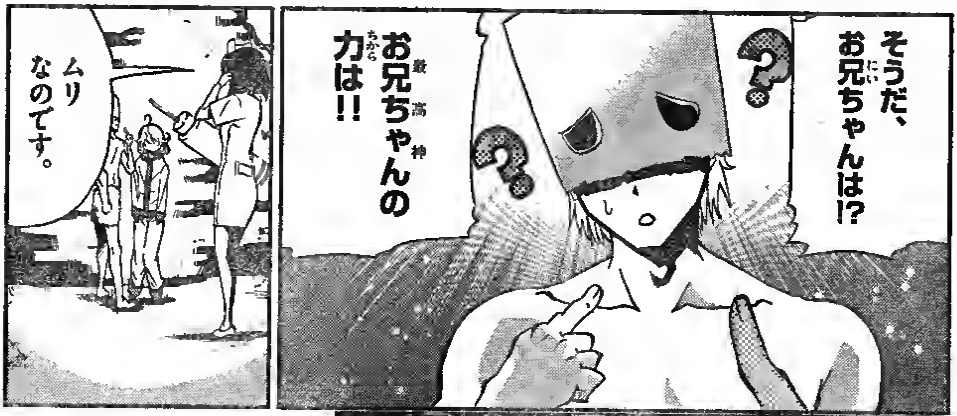
終わりじゃ
ないの!!
待ちぶせされて
いたのです。
諦めては
ダメにゃ!

校長!!
我々の熱き
"防衛者魂"を
忘れるニャ!!
パキン
恐れるニャ、
今こそ日頃の
力を見せる時ニャ!


オオオオオ
ニョル
ニョル
いけるぞ!!
まだ
やれるぞ!!
やって
やろうぜ!
ぞろ
ぞろ
校長…

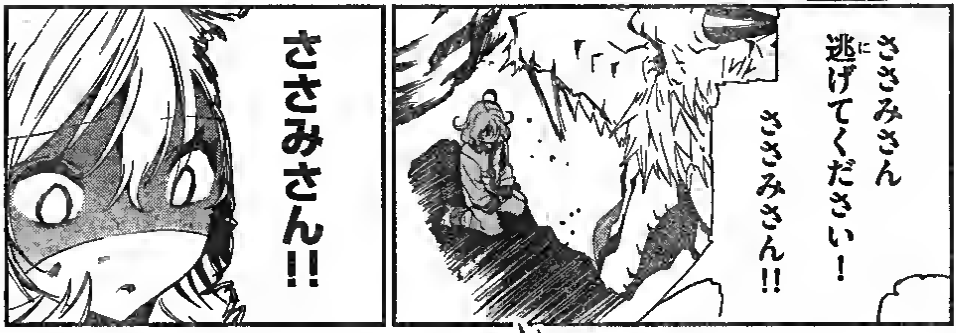
校長!!
せ、拙者に構うニャ!!
ニャア!
ニャア!
八岐大蛇!!
こ、この世界に…
キャア!

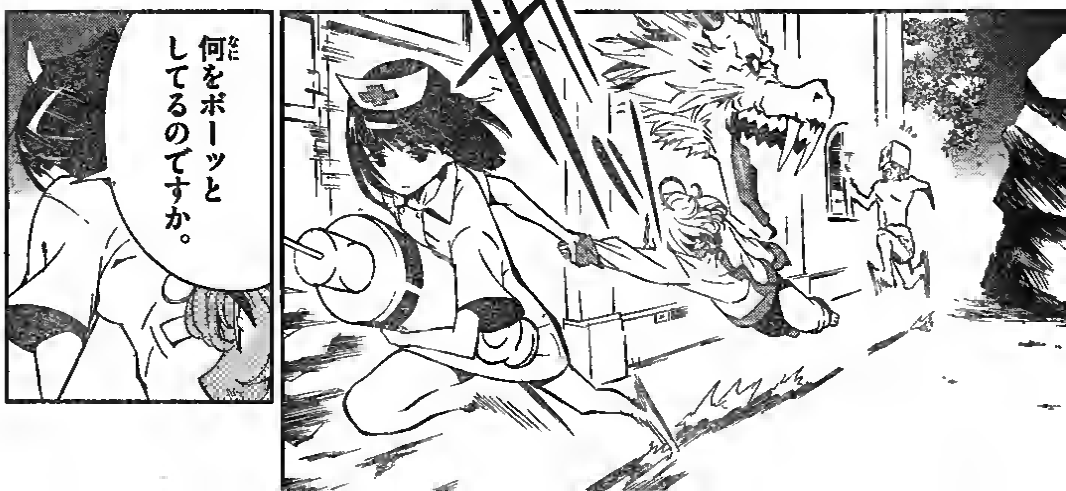
ささみさん
しっかり!!
トア
ハア
普通のプレーヤーが
全滅するのは
時間の問題です。
私達も
このままでは…
わかってる
けど…
！


そうだ、
お兄ちゃんは!?
お兄ちゃんの
力は!!
ムリ
なのです。

先生は自分で
力を用いる術を
知らないのです。
それに今の
あなたでは…
月読先生の力を
引き出せない
のでは？

ヘナヘナ
もう…
がんばれないよ…


ささみさん
逃げてください！
ささみさん!!
ささみさん!!


何をボーッと
してるのですか。

『敵』を見つけ、
この〝改変〟を
収束させるのです。
絶望に
浸ってるヒマは
ないのです。
でも…

とにかく、
建物に
逃げ込むのです。
ここまで
なのですか…
ギャアアア
やっと
追いついた…

おまえら逃げすぎだぞ!!
姉さん!
つるぎ!!
つるぎ先生!!
たまもいるよ!
グウウウ
スイマセンたまさん。

今までドコに行ってたんですか!?
それにその服、その剣!?
まあ、色々あってな。
ハァ
ハァ
安心しろ。
もうこの〝改変〟の正体はつかんだぞ！
!!
じゃあ『敵』の正体は？
目的はなんなの!?
私の「八岐大蛇SNS」をこんな風にしたのは一体誰!?
この〝改変〟の、
黒幕は――

■新年第2・3合併号につづく■